

カルシウムとリン酸を

# 同時補給

品質向上に  
太鼓判!

葉面散布材

# グッドカル

含有主成分量  
(%)

**Ca** 水溶性石灰 10.5%

**P** 水溶性リン酸 7.0%

**K** 水溶性カリ 3.0%



1ケース 1kg×12袋

製造元 株式会社ワコー農材

# カルシウムとリン酸を同時補給 葉面散布材 グッドカル

含有主成分量  
(%)**CaO 10.5% | P 7.0% | K 3.0%**

## 特長

- 一般にカルシウムとリン酸を混合すると沈殿を生じ、どちらも施用効果がなくなります。グッドカルは特殊な製法により、細胞を強化するカルシウムと、着花・着実や果実の色づきを促進するリン酸を一度に施用できる画期的な葉面散布用肥料です。
- カルシウム、リン酸に加え、光合成やタンパク合成などに重要なカリを添加しました。柑橘果皮障害などのカリ欠乏症を予防します。
- 果樹、野菜、花など多くの作物で、カルシウム欠乏の予防、着色などの品質改善、保存性の改善などに効果を発揮します。

## 使用方法

- 水で500~1,000倍に希釈、葉の表裏、新梢、茎が十分に濡れるように散布する。
- 浸透剤の加用は効果を高めます。
- 散布は夕刻または早朝に行い、特に高温期の日中散布は避けること。

| 品種            | 効果                              | 散布時期                 |
|---------------|---------------------------------|----------------------|
| 温州ミカン<br>中晩柑類 | 浮き皮抑制、着色促進<br>果皮障害軽減            | 開花期~10月初めに3~5回散布     |
| リンゴ           | ビターピット抑制<br>硬度・保存性・着色改善         | 5月下旬から10日間隔で5回散布     |
| ナシ            | 硬度(蜜入り)改善、品質向上                  | 開花期ごろから4~5回散布        |
| カキ            | 硬度・保存性改善、品質改善                   | 開花後から10日間隔で4~5回散布    |
| トマト           | 尻腐れ予防、品質改善                      | 各花房開花期               |
| ピーマン          | 尻腐れ予防、品質改善                      | 2週間間隔で散布             |
| ナス            | 石灰欠乏の予防、品質改善                    | 2週間間隔で散布             |
| メロン           | 発酵果抑制、品質改善                      | ピンポン玉期から10日間隔で3~4回散布 |
| イチゴ           | 果実硬化、日持ち・鮮度保持                   | 2週間間隔で散布             |
| 結球野菜          | 芯腐れ・チップバーン予防                    | 結球期から10日間隔で3~5回散布    |
| 切り花           | 硬く締まった茎葉を作る<br>トルコギキョウのチップバーン予防 | 定植1ヵ月後から3~4回散布       |

その他多くの作物に使用できます。  
果樹では毎年施用することで効果を高めます。

- 希釈した液は一度に使い切ること。
- 多湿な場所を避けて密封して保管すること。
- 幼児等の手の届かないところに保管すること。
- 食べ物ではありません。口に入れないこと。
- 強い毒性はありませんが、手などに付着した場合は流水で十分に洗い流すこと。
- 多くの農薬と混合散布できますが、念のため少量でテストを行った後に使用すること。
- アルカリ性農薬、銅剤との混合は避けること。
- 一般的の液体肥料との高濃度混合はしないこと。

## 使用上の注意